

事業者行動(計画・変更計画・報告)書

2025年 7月 28日

(宛先)  
滋賀県知事

提出者  
住所(法人にあつては、主たる事務所の所在地)  
滋賀県甲賀市土山町南土山乙423  
氏名(法人にあつては、名称および代表者の氏名)  
滋賀ボルト(株) 代表取締役社長 藤野 芳郎

滋賀県CO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりの推進に関する条例

第25条第3項・第25条第4項  
第27条第1項 → 第27条第2項において準用する同条例  
第26条第1項  
第27条第2項において準用する同条例第26条第1項

第25条第4項の規定に基づき、  
[事業者行動計画を策定 (変更) 事業者行動報告書を作成] したので、提出します。

事業者の氏名 (法人にあつては、名称および代表者の氏名)	滋賀ボルト株式会社 代表取締役社長 藤野 芳郎
事業者の住所 (法人にあつては、主たる事務所の所在地)	滋賀県甲賀市土山町南土山乙423

1 事業所の概要

事業所の名称	滋賀ボルト 株式会社					
事業所の所在地	滋賀県甲賀市土山町南土山乙423					
主たる事業	日本標準産業分類 細分類番号	2	4	8	1	ボルト・ナット・ワッシャー・小ねじ・木ねじ等製造業
事業の概要	建築用高力ボルト・ナット製造					
従業員の数	42	人	作業時間	24	時間/日	
該当する事業者の要件	<input checked="" type="checkbox"/>	原油換算エネルギー使用量が、年間1,500キロワット以上の事業所を県内に有する事業者				
	<input type="checkbox"/>	従業員数が21人以上であつて、エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガス排出量が、二酸化炭素換算で年間3,000トン以上の事業所を県内に有する事業者				
	<input type="checkbox"/>	任意提出事業者				
主要な設備	ボイラ	2	台	熱源設備	2	台
	照明設備	300	台	コンプレッサ	4	台
	空気調和設備	22	台	その他		

2 計画期間(および報告対象年度)

計画期間	開始年度	2025	年度	報告対象年度	年度
	終了年度	2029	年度		

3 計画の(内容・実施状況)

計画の(内容・実施状況)	別添のとおり
--------------	--------

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とします。

1 CO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりに係る取組に関する基本的な方針

私たち滋賀ボルト株式会社は「顧客のニーズと信頼に応え、優れた品質とサービスを提供する」という経営方針に基づき製造業として価値ある商品の提供に努めてまいります。

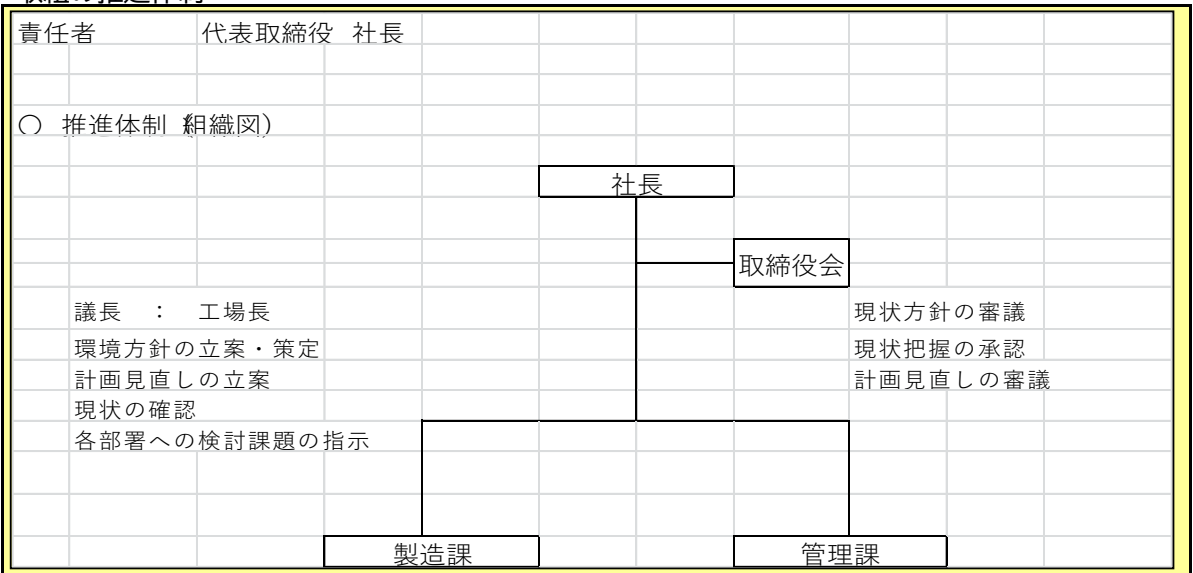
1.事業活動を通じて、環境負荷を最小限にする仕組みをつくり、環境の保全と汚染の予防に取り組めます。

- ① 環境に配慮した商品の提供に努めます。
- ② 省エネルギー・省資源に取り組めます。
- ③ 廃棄物の削減と再資源化に取り組めます。
- ④ グリーン購入を積極的に推進します。

2.事業活動を通じた環境保全活動を定期的に見直し、継続的な改善に努めます。

3.この方針を具体化し維持すると共に、全従業員に周知徹底いたします。

2 取組の推進体制



3 これまでに取り組んできたCO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりに係る取組

空調設備の老朽更新  
 高効率機器の導入(ポンプ・コンプレッサー等)  
 エアコン設定温度の管理の徹底

(第2面)

4 自らの温室効果ガス排出量の削減に向けた取組

(1) エネルギー起源CO<sub>2</sub>排出量の削減に向けた取組の内容等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1	運用改善	工場内エア―漏れ調査と改善	2025年～2029年	
2	運用改善	工具冷却水稼働台数削減による電力量削減	2025年～2029年	
3	運用改善	エアコン設定温度の管理の徹底	2025年～2029年	
4	設備導入	高効率機器の導入(ポンプ・コンプレッサー等)	2025年～2029年	
5				

(2) エネルギー起源CO<sub>2</sub>以外の温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の内容等

	温室効果ガスの種類	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1				
2				
3				

(3) 上記の取組により達成しようとする目標および目標の進捗に対する自己評価

取組目標および目標設定の考え方	目標の進捗に対する自己評価
<p>2019年度を基準年度とし、以下の数値目標の達成を目指します。                      「温室効果ガス排出量/生産量」原単位で毎年1%の削減                      温室効果ガス排出量は、工場稼働状況や、製品の生産量に大きく影響を受けるため、生産量を考慮し、原単位の指標設定                      なお、計画期間中の電気CO<sub>2</sub>排出係数は、基準年度の係数値とする。</p>	

(4) 温室効果ガス排出量等の実績

	計画開始年度前年度の実績	実績報告					
		( )年度	( )年度	( )年度	( )年度	( )年度	
原油換算エネルギー使用量	kL	1,725					
温室効果ガス総排出量	t-CO <sub>2</sub>	3,448					
エネルギー起源CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	3,448					
非エネルギー起源CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>						
CH <sub>4</sub>	t-CO <sub>2</sub>						
N <sub>2</sub> O	t-CO <sub>2</sub>						
HFCs	t-CO <sub>2</sub>						
PFCs	t-CO <sub>2</sub>						
SF <sub>6</sub>	t-CO <sub>2</sub>						
NF <sub>3</sub>	t-CO <sub>2</sub>						
エネルギー等原単位の推移		199.800					

備考「温室効果ガスの種類別の排出量内訳」欄については、事業者行動計画の提出義務の要件に該当しない温室効果ガスの排出量は、記入する必要はありません。

(第3面)

5 再生可能エネルギー等の利用に関する取組

(1) 再生可能エネルギー等の利用に関する取組の内容等

■ 計画最終年度までの取組の内容等

	実施計画		実績報告
	取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1			
2			
3			
4			
5			

■ 中長期的な取組の内容等

	取組の内容
1	
2	
3	
4	
5	

(2) 所有する主な再生可能エネルギー設備

太陽光	kW	水力・小水力	kW	地熱	kW
太陽熱	kW	バイオマス	kW	その他 ( )	kW
再エネ設備を効率的に利用する設備の導入実績					

(3) 再生可能エネルギー電気設備での発電量および自家消費量の実績

		計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
			( )年度	( )年度	( )年度	( )年度	( )年度
再エネ電気設備での発電量	kWh						
上記のうち自家消費量	kWh						

7 その他のCO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりに資する取組

(1) 調整後排出係数に基づく温室効果ガス排出量の推移

項目	単位	計画開始年度 前年度の実績	実績報告					
			( )年度	( )年度	( )年度	( )年度	( )年度	
温室効果ガス 排出量の推移	t-CO <sub>2</sub>							
エネルギー起源CO <sub>2</sub> 【調整後排出係数】	t-CO <sub>2</sub>							
【調整後排出係数】	kg- CO <sub>2</sub> /kWh							
特記事項								

(2) クレジット等購入

項目	単位	計画開始年度 前年度の実績	実績報告					
			( )年度	( )年度	( )年度	( )年度	( )年度	
グリーン証書の購 入	t-CO <sub>2</sub>							
クレジットの購入	t-CO <sub>2</sub>							
特記事項								

(3) 通勤や出張など人の移動および物流における脱炭素化の取組等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケ ジュール	
1				
2				
3				

(4) 業務で使用する車輛の脱炭素化の取組

		計画開始年 度前年度の 保有台数	実績報告					
			( )年度	( )年度	( )年度	( )年度	( )年度	
保有車輛の数	台	3						
上記のうち 次世代自動車等の 数	台	2						
特記事項								

(5) その他のCO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりに向けた取組等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組内容	実施 スケジュール	
1	グリーン購入	事務用品等のグリーン購入の推進	2025年～2029年	
2	その他	用紙類の有効利用による節約の実施	2025年～2029年	
3				
4				
5				